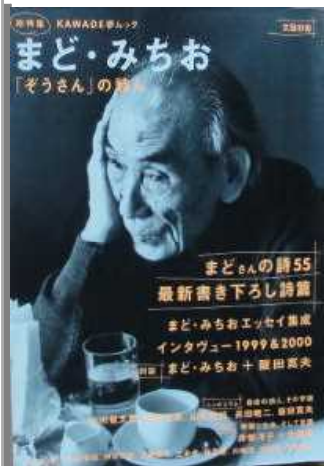


平成12年に発足以来、劇研「空」は、劇以外に様々な朗読会を実施してきました。今回は大田市民会館の地域育成事業の支援を受けて実施します。劇研「空」が企画し、地域や県内外の人に呼びかけて実施する朗読会は5回目です。朗読や語りを舞台発表として中ホールで実施するのは3回目です。

毎回特集として、日本の詩人を取り上げてきました。今回は、2月に104歳で他界された「まど・みちおさんを偲んで」、詩の朗読と解説をします。大田市少年少女合唱団による、まどさんの童謡も楽しんでください。

「地域の歴史や文化の掘り起こしと再創造」を目標に、「気軽に発表する場」をつくり、発表者も聞く人達も「お互いに発表を楽しみ」、「お互いの学びの場」になり「創造への刺激」になれば幸いです。



河出書房新社発行の表紙
(使用許可済み)

第1部 まど・みちおの詩の魅力…童謡詩人といわれた詩人の平明で奥深い詩を朗読し、その業

績と詩の魅力を解説します。有名な童謡を合唱で楽しんでください

- 1) まど・みちおの詩の朗読 …詩10編を朗読、劇研「空」 吉川礼子 田中和子 山本和之 松本領太 他
- 2) 解説「童謡詩人 まど・みちおの詩」…劇研「空」 洲浜昌三
- 3) 合唱「ぞうさん」「一ねんせいになったら」「やぎさんゆうびん」 大田市少年少女合唱団17名 指揮・伊藤裕子

第2部 自由参加・朗読と語り…朗読や語りに関心がある人たちに案内して出演していただきます。郷土

の民話や伝説、記録などを発掘、文にし朗読にして舞台上で再創造です。

- 1) 朗読 記録「なぜ？大田に原爆病院？」 文・山尾一郎 朗読・山尾一郎
- 2) 語り 民話「^{ごおる}降露坂の一つ目お化け」『^{かなやま}銀山ものがたり』より 方言・西村 巴 語り・西村 巴
- 3) 朗読 随筆「石銀から一松下貞市口伝一」須藤正子著(大田市在住)より 朗読・竹下ちとせ
- 4) 朗読 伝説「つる女の物語」 文・和上豊子 朗読・和上豊子
- 5) 朗読 随筆「おれの跡を継ぐな」 山下惣一著『農から見た日本』より 朗読・田中安夫
- 6) 朗読 創作民話「姫逃池ものがたり」文・押越幸子 絵・石田さちよ 映像・松本領太 朗読・押越幸子

第3部 むるさとの創作民話 朗読劇「海を越えサヒメの山へ」…大陸でオオゲツ姫が殺

されると、腹から種が出てきて、サヒメはその種を持って赤雁に乗り、海を越えて石見へきた、という伝承が石見にあります。



この伝承を劇形式で創作し、20数枚の絵を写し、音響や音楽も使って朗読劇として発表します。過去2回発表したものを修正して発表します。

作・洲浜昌三 原画・勝部和子 映像処理・松本領太

キャスト: 田中和子 吉川礼子 若狭雅子 堤 浩隆 山本和之
松本領太 音響、PC (劇研「空」他)

劇研「空」は平成12年に発足以来様々な発表を34回、そのうち郷土を素材にした創作劇13回、大小様々な朗読会を12回実施してきました。朗読会では広島や松江、浜田からも参加がありました。自由参加の部では、飛び入りも歓迎します。次回に希望される場合は、いつでもご連絡ください。朗読や語り歌を楽しみましょう。次回はどこかでいつか、石見福光不言城の城主だった吉川経家の朗読劇を考えています。劇や舞台に興味のある人はメンバー(ほぼ練習に参加できる)か、支援者(都合がつくとき出演したりスタッフとして協力)になってください。

